

樺山家関係文書目録

(国立国会図書館憲政資料室所蔵)

2011. 7 PDF作成

国立国会図書館憲政資料室

樺山家關係文書目錄 目次

【樺山資紀關係】

- | | |
|------------|-----|
| 1 樺山資紀宛書簡 | p.1 |
| 2 樺山資紀作成書簡 | p.1 |
| 3 樺山登茂宛書簡 | p.1 |
| 4 樺山資紀關係書類 | p.1 |
| 5 樺山資紀履歷資料 | p.2 |

【樺山愛輔關係】

- | | |
|-----------------------|-----|
| 6 樺山愛輔宛書簡 | p.3 |
| 7 樺山常子宛書簡 | p.5 |
| 8 樺山愛輔關係書類 | p.5 |
| 9 樺山愛輔履歷資料 | p.7 |
| 10 大久保利武宛書簡(資紀遺稿寄贈礼状) | p.8 |

凡例

- 数量については、枚数・通数・綴数を記述したが、両面記載の場合はおおむねページ数を記述した。
- 作成者については、書簡の場合、個人名と役職を適宜併記した。辞令・賞状類のように公的性格をもつものは、名義上の発行者の個人名は省き、役職のみを記した。
- 連名の宛先については、筆頭者のみを記述したことがある。

※当目録は憲政資料室が藤枝賢治氏の助力を得て作成した。

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
1. 樺山資紀宛書簡											
1	有栖川宮書簡 樺山資紀宛	有栖川宮	樺山資紀	病気見舞	1918	7	29	墨書	1通		
2	上原勇作書簡 樺山資紀宛	上原勇作	樺山資紀	参謀本部並びに軍令部の幕僚本日鴨狩		1	20	墨書	1通		
3	大生〔定孝〕書簡 樺山資紀宛	大生〔定孝〕 大本営武官	樺山資紀	葡萄酒・鮎下賜	1894	9	7	蒟蒻版	1通		
4	樺山愛輔書簡 樺山資紀宛	〔樺山愛輔〕	樺山資紀	大学入学、中国人排斥法、モルモン教禁圧議論等	1882	3	23	墨書	1通		米国より
5	河野主一郎書簡 樺山資紀宛	河野主一郎	樺山資紀	宮里正雄先生同行、一足の獲物なく空しく帰宅、是非冬中に猪を打留る、世界大戦も止申えども空気も妙	1919	11	23	墨書	1通		
6	近藤廉治書簡 樺山資紀宛	〔近藤廉治〕	樺山資紀	妻の祖父資紀への相談	1918	3	16	ペン	4枚		もと53に封入
7	三条実美案内状 樺山資紀宛	三条実美	樺山資紀	有爵者向け、記名を華族局へ出すように催促		10	3	活版	1通		
8	直七郎書簡 樺山資紀宛	直七郎	樺山資紀	本邦より飛脚到達、御書通なく失望、愛輔様も至極元氣唯今御休暇、愛輔様学資兎角不足勝		11	7	墨書	1通		米国より
9	山本権兵衛他案内状 樺山資紀宛	山本権兵衛他 委員4名	樺山資紀	島津忠義から旧鹿兒島藩出身日清戦争従軍陸海軍将校向け慰勞金下賜についての通報	1894	9	11	活版	1通		
2. 樺山資紀作成書簡											
10	樺山資紀書簡（写）大久保利通宛	樺山資紀	大久保利通	朝鮮問題	1875	12		墨書	1通		
11	〔樺山資紀挨拶状〕	樺山資紀		病気快復の件	1920	11	6	墨書	1通		
3. 樺山登茂宛書簡											
12	有地品之允書簡 樺山登茂宛	有地品之允 帝国海事協会理事 長	樺山登茂	帝国海事協会開催通知	1905	2	16	活版	1葉		
13	知識四郎夫人書簡 樺山登茂宛	知識四郎夫人	樺山登茂	家政報告	〔1922〕	4	3	墨書	1通		別紙 (4/ 6作 成)
14	花房義質書簡 樺山登茂宛	花房義質 閑院宮別当	樺山登茂	閑院宮妃の日本赤十字社看護婦人会総裁就任に伴う5/22の祝宴への案内状	1904	5	19	墨書を 複写	1通		
4. 樺山資紀関係書類											
15	金銀米穀把放結算帳				1870	1		墨書	32頁		
16	〔朝鮮海上における日記〕			1/18～22、江華島・仁川付近				墨書	7頁		1876年カ
17	〔支払契約書〕	開拓使東京出張所用度係	樺山資紀	北海道産馬に関する支払いについて	1880	12	18	墨書	3頁		
18	欠番										
19	〔配当金受取証書金額記入記名調印の案内〕	日本郵船			1892	5		活版	1枚		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
20	義金申込書		有地品之丞 帝国海事協理事長	帝国義勇艦隊建設事業	1897			活版	1枚		
21	帝国義勇艦隊建設義金募集内規							活版	1枚 (同文2部)		
22	[上野公園西郷隆盛銅像碑文]				[1898]			墨書	1枚		
23	明治三十二年十一月二十日 晚餐 献立				1899	11	20	活版	1枚		
24	明治三十六年十二月 稿			満洲・韓国問題、 1860年代のヨーロッパ 国際政治	1903	12		墨書	18頁		
25	預品目録			樺山家留守費	1904	3	16	墨書	3頁		
26	勧誘書 (義勇艦隊建設趣 意書に添ふもの)	帝国海事協会			1904	12	1	活版	1枚 (同文2部)		
27	[樺山資紀談話]	樺山資紀		薩摩藩の軍制、徴兵制	1911	2	21	墨書	48頁		
28	熊本籠城	樺山資紀		西南戦争 (芝公園内 三縁亭での講話)	1912	3	19	墨書	64頁		
29	三元勲 信濃地御漫遊記事			伊東祐亨・土方久元・ 樺山資紀の長野県訪問時の 写真・新聞切抜を綴る	1913			ゼラチンシルバー、 活版	1綴		
30	大正二年度東京慈恵会医院 歳入歳出予算				[1913]			謄写	40頁		
31	親族帳摺			樺山・近藤両家の使用人・ 土産・親族に関して	1916	3	23	墨書	9綴	福引	1929年9月16日までの書類綴
32	指令	内閣総理大臣 (大隈重信)	樺山資紀	旅行願 (最後の台湾行)の承認	1916	9	30	墨書	1枚		
33	保護預り証	樺山資紀	千頭瑛吉		1916	11	22	墨書	1枚		もと32に封入
34	第壹号 来状綴	樺山家		樺山資紀に関する大正6~9年の書類綴	1917	6	18	活版、 蒟蒻版等	1綴		
35	[貸付証]	田中	樺山資紀	元金・利子返済催促		9	15	墨書	1枚		封筒日付は6/15
36	御発着割			横須賀で軍艦松島・吉野・千代田に臨御				墨書	1枚		海軍用紙
37	陸軍中佐勲三等正六位樺山資紀			1862~1878年の軍歴、 中国視察記				墨書	36頁		
5. 樺山資紀履歴資料											
38	軍籍名簿	樺山資紀		資紀の履歴書	1878	6		墨書	3枚		熊本鎮台で記す
39	戸籍履歴親挨書	樺山資紀		1867年~の履歴	1888	8		墨書	22頁		
40	[辞令 (議定官)]	内閣	樺山資紀		1909	2	8	墨書	1枚		
41	[樺山資紀履歴]			位階・公職の履歴	[1909]			墨書	3頁		
42	履歴書	樺山資紀			[1909]			墨書	18頁		
43	[感謝状]	大阪府知事	樺山資紀	大阪市北区火災救恤寄付	1912	9	2	墨書	1枚		
44	[辞令 (教育調査会総裁)]	内閣	樺山資紀		1914	5	6	墨書	1枚		
45	[感謝状]	北海道庁長官	樺山資紀	北海道外6県凶作、 桜島大噴火救恤寄付	1915	12	15	墨書	1枚		
46	[辞令 (明治神宮奉賛会 通常会員)]	明治神宮奉賛会 会長	樺山資紀		1916	8	28	墨書	1枚		
47	[感謝状]	東京府知事	樺山資紀	風水害救恤寄付	1918	12	1	墨書	1枚		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
48	〔陸海軍商工婦人会会員証〕	陸海軍将校婦人会	樺山登茂	終身会員任命証	1916	8	30	墨書	1枚		
49	〔終身会員証・徽章送付状〕	陸海軍将校婦人会庶務課	樺山登茂		1916	9		謄写、墨書	1枚		もと52に封入
6. 樺山愛輔宛書簡											
50	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	丑二好成績感心、立川注意驚入	1919	2	26	墨書	1通		
51	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	風邪大流行、温泉場御一同伝染なく恭子母子元気、加治村旅行予定	1918	11	9	墨書	1通		
52	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	千頭氏保護預証記名致し差上候に付き宜しく御取り計らい願う、二十八日出京	[1916]	12	28	墨書	1通		もと49を封入
53	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	近衛家第一に付き大久保氏へ御内談、能く市ヶ谷の意思御聞合せ第一	1918	3	16	墨書	1通		もと7を封入
54	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	恭子昼女子御分娩、母子とも元気	1918	10	24	墨書	1通		
55	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	恭子大坂新夫婦家庭視察、箱根旅行		11	20	墨書	1通		愛輔は大森に居住
56	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	札幌畜産総会も去る二十二三兩日にて結了、縦覧陳列品も五十年來之成績	1918	8	27	墨書	1通		北海道登別より
57	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	日本家屋損壊費用御支弁の件、片桐に下命		1	28	墨書	1通		
58	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	赤星にて石工金代価差出方毎日の催促、六百円何卒宜敷		9	17	墨書	1通		
59	樺山資紀書簡 樺山愛輔宛	樺山資紀	樺山愛輔	一昨日より近藤夫婦来宿、二ノ宮まで訪問、川村御母堂も御壮健	1918	2	7	活版	1通		
60	伊集院芳子書簡 樺山愛輔宛	伊集院芳子	樺山愛輔	来る25日先代30年、近親集まる、お立ち寄り願う	1953	4	9	ペン	1通		
61	岩崎与八郎書簡 樺山愛輔宛	岩崎与八郎	樺山愛輔	桜島みかん送付	1952	12	27	タイプ	1通		
62	岩崎与八郎書簡 樺山愛輔宛	岩崎与八郎 (岩崎学生寮理事長)	樺山愛輔	池田俊彦『島津斉彬公伝』(岩崎育成奨学会) 刊行関連	1953	2	5	ペン	1通		
63	岩崎与八郎書簡 樺山愛輔宛	岩崎与八郎	樺山愛輔	海老、鯉節発送、昨日みかん送付	1952	12	27	活版	1通		
64	大久保利賢書簡 樺山愛輔宛	大久保利節	樺山愛輔	会合要領野村氏より送付	1952	3	19	墨書	1通		
65	大久保利賢書簡 樺山愛輔宛	大久保利節	樺山愛輔	憂慮の件常識で善処	1953	6	2	墨書	1通		
66	大保友義書簡 樺山愛輔宛	大保友義	樺山愛輔	愚息岩崎寮入寮感謝	1952	6	12	墨書	1通		西志布志村より
67	岡崎勝男・島子案内状 樺山愛輔宛	岡崎勝男・島子	樺山愛輔	11/29の外相公邸における晚餐会	1952	11	26	タイプ	1通		
68	河合ミチ書簡 樺山愛輔宛	河合ミチ(恵泉女学園長)	樺山愛輔	グルー基金関連(英文)	1952	10	8	タイプ	1通		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
69	Joseph C. Grew書簡 樺山愛輔宛	Joseph C. Grew	樺山愛輔	英文、グルーの友人の駐日大使就任に関して	1952	4	21	タイプ	1通		
70	Joseph C. Grew書簡 樺山愛輔宛	Joseph C. Grew	樺山愛輔	英文、ロックフェラーの助力好感触	1952	6	25	タイプ	1通		もと70・71は同封
71	Joseph C. Grew書簡 樺山愛輔宛	Joseph C. Grew	樺山愛輔	英文、Dr. Walter Johnson (シカゴ大) 紹介	1953	2	19	タイプ	1通		もと70・71は同封
72	黒川邦雄書簡 樺山愛輔宛	黒川邦雄	樺山愛輔	自由党、吉田総裁の件	1953	1	25	墨書	1通		
73	小松千莎書簡 樺山愛輔宛	小松千莎	樺山愛輔	国際文化会館設立関係			26	ペン	1通		
74	近藤廉之助書簡 樺山愛輔宛	近藤廉之助	樺山愛輔	書類届けたか、御知らせ願う	1952	9	20	ペン	1通		
75	佐藤醇造書簡 樺山愛輔宛	佐藤醇造	樺山愛輔	松江出張中	1953	4	2	ペン	1通		松江より
76	千代田火災社員書簡 樺山愛輔宛	〔千代田火災社員 (有志採定代表)〕	樺山愛輔	千代田火災経営陣批判	1939	1	16	ペン	1通		
77	千代田火災社員書簡 樺山愛輔宛	〔千代田火災社員〕	樺山愛輔	経営陣批判	1938	12	29	墨書	1通		もと112を封入
78	千代田火災社員書簡 樺山愛輔宛	〔千代田火災社員〕	樺山愛輔	近権内らの不正に対する糾弾要求	1939	1	15	墨書	1通		111と同一の書状 (書込みあり)
79	徳川圀順書簡 樺山愛輔宛	徳川圀順貴族院議長	樺山愛輔	貴族院議員辞表允裁	1946	6	15	タイプ	1通		大日本帝国政府用紙
80	西伊三次書簡 樺山愛輔宛	西伊三次	樺山愛輔	近況、同志と市政革新の会結成	1953	3	3	ペン	1通		
81	Elizabeth Vining 書簡 樺山愛輔宛	Elizabeth Vining	樺山愛輔	グルー基金関連、英文	1952	9	29	ペン	1通		
82	原田敬策・岩波雄二郎書簡 樺山愛輔宛	原田敬策・岩波雄二郎	樺山愛輔	原田熊雄「西園寺公と政局」完結の通知	1952	12	1	タイプ	1通		
83	ビックスラー書簡 樺山愛輔宛	O. D. ビックスラー (啓明学園理事長)	樺山愛輔	拜島村における土地問題	1952	9	25	謄写	1通	土地図面 (謄写)	
84	松田土建書簡 樺山愛輔宛	松田土建	樺山愛輔	浄化槽新設・清掃工事の価格の通知	1953	1	21	ペン	1通		
85	H. M. Martin書簡 樺山愛輔宛	H. M. Martin	樺山愛輔	第7艦隊より帰国、日米両国関係	1952	4	10	タイプ	1通		
86	H. M. Martin書簡 樺山愛輔宛	H. M. Martin	樺山愛輔	共産党の脅威、吉田内閣退陣、真珠御礼	1953	4	13	タイプ	1通		Commander Air Force, Pacific Fleet用紙
87	三浦寅吉書簡 樺山愛輔宛	三浦寅吉	樺山愛輔	米子市滞在中	1952	11	6	ペン	1葉		米子市皆生温泉より
88	山野井元吉書簡 樺山愛輔宛	山野井元吉	樺山愛輔	千代田火災海上保険関連	1952	12	24	墨書	1通		
89	吉田茂書簡 樺山愛輔宛	吉田茂	樺山愛輔	在鹿兒島島津公の近状		5	24	ペン	1通		
90	吉竹一雄・小川簡書簡 樺山愛輔宛	吉竹一雄 (千代田火災海上社長・小川簡大阪支店長)	樺山愛輔	当社大阪ビル新築落成記念品贈呈	1953	2	18	活版	1通		
91	満・道子・哲子書簡 樺山愛輔宛	満・道子・哲子	樺山愛輔	樺山先生の指導感謝、本日参上できず使者をもって挨拶		12	31	墨書	1通		愛輔を「先生」と呼称
92	〔差出人不明〕書簡 樺山愛輔宛		樺山愛輔	英文、明日ロンドン発とのこと、今回面会でできず	1935	10	8	タイプ	1通		ロンドンより、Colonial Office用紙
93	〔差出人不明〕書簡 樺山愛輔宛		樺山愛輔	近況報告、勉強の勧め		6	11	墨書	1通		国郷より

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
7. 樺山常子宛書簡											
94	片桐兵馬書簡 樺山常子宛	片桐兵馬	〔樺山常子〕	日本勲業銀行年賦金に関して			28	墨書	1通		
95	桜井麦子書簡 樺山常子宛	桜井麦子	樺山常子	全快祈る	〔1924〕	4	11	墨書	1通		
8. 樺山愛輔関係書類											
96	報告書	日本製鋼所英国側重役	樺山愛輔		1917	5	1	ペン	15頁		
97	大正八年五月三日委員会ニ於テ決定			家憲・冠婚葬祭・年中行事等の調査事項の委員一覧（各委員は薩摩藩出身）	1919	5	3	鈎蕪版	5頁		
98	明治神宮奉賛会々員徽章規程			大正15年9月30日の愛輔宛賞状	〔1926〕	〔9〕		活版	1枚		160番に関連
99	昭和五年六月二十日 午餐（献立）	〔宮内省〕			1930	6	20	活版	1枚		
100	御香目録	樺山家			1934	3	31	墨書	14頁		
101	財団法人国際文化振興会設立趣意書、事業綱要及寄附行為	国際文化振興会			1934	4		活版	19頁	役員名簿	
102	御香目録	樺山家			〔1934〕			鈎蕪版	16頁		
103	〔The Biltmore 宿泊領収書〕	〔The Biltmore〕			1935	10	21	タイプ	1枚		
104	故樺山伯爵記念碑建設（付）寄付者芳名録			東京募集分	1935	11		墨書	14頁		
105	海軍大将大勲位伯爵樺山資紀邸趾碑	徳富猪一郎						ペン	6枚		
106	川尻町延壽寺境内西南役戦没者墓碑六十周年記念事業計画趣意書	西南役戦没者墓碑記念事業臨時事務所	樺山愛輔		1936	6	1	活版	1通	寄附申込書	
107	会社の資産、営業の現在及将来に就き上申	千代田火災保険			1937	8	7	ペン	10枚		もと107, 109, 110, 111は一括
108	株主氏名表	千歳火災海上保険		百株以上の株主一覧	1938	6	30	活版	1枚		
109	副申書	近権内			1938	12	17	ペン	1通		もと107, 109, 110, 111は一括
110	定款改正の件			定款改正・役員報酬の件	〔1938〕			鉛墨書	5枚		もと107, 109, 110, 111は一括
111	〔近権内書簡〕	近権内			1933	9		活版	1通		もと107, 109, 110, 111は一括
112	辞表推達状	近権内	樺山愛輔	千代田火災三重役辞表呈出について	1938	12	17	ペン	1枚		もと77に封入
113	本年三月二日附海外旅行願ノ件	宮内省	樺山愛輔	宮内省よりの許可	1940	3	4	墨書	1枚		
114	枢密院職員録				1946	2	15	謄写	32頁		
115	仮領収書	菅沼操(帝国銀行東京支店長代理)	樺山愛輔	日本銀行封鎖預入分	1946	3	1	活版	1枚		
116	憲法改正及貴族院改革に就て	貴族院事務局調査部			1946	3		活版	73頁		
117	〔法案案提出諮詢通知〕	枢密院書記官長			1946	6	25	謄写	1枚		もと117～121は一括
118	〔各省官制通則一部改正〕		樺山愛輔		〔1946〕			タイプ	2枚		もと117～121は一括

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
119	〔法案案提出諮詢通知〕	枢密院書記官長	潮副議長他	会計法戦時特例廃止・改正予算関連	1946	6	26	謄写	1枚		もと117～121は一括
120	通信省官制		樺山愛輔	通信省官制、各省職員通則	[1946]	[6]	[26]	タイプ	28頁	会議開催通知	もと117～121は一括
121	通信省官制外一件審査報告	林頼三郎(枢密顧問官)他	清水澄(枢密院議長)		1946	6	27	謄写	8頁	送付状	もと117～121は一括
122	会計法戦時特例廃止等に関する法律案帝国議会へ提出の件				[1946]			タイプ(謄写)	14頁		もと122～126は一括
123	改定予算に関する法律案帝国議会へ提出の件				[1946]			タイプ(謄写)	9頁		もと122～126は一括
124	改定予算に関する法律案帝国議会へ提出の件外一件審査報告	潮恵之輔(枢密院副議長)他	清水澄(枢密院議長)		1946	6	28	謄写	13頁		もと122～126は一括
125	衆議院議員選挙人名簿等の臨時特例に関する法律案帝国議会へ提出の件審査報告	諸橋襄(枢密院書記官長)	清水澄(枢密院議長)		1946	6	28	謄写	13頁		もと122～126は一括
126	衆議院議員選挙人名簿等の臨時特例に関する法律案帝国議会へ提出の件				[1946]	[9]		タイプ	12頁	封筒	もと122～126は一括
127	〔7月3日会議出席通知〕	枢密院書記官長		改定予算等の法律案の議会提出	1946	6	29	謄写	1枚		
128	枢密院職員録				1946	7	1	謄写	32頁		
129	改定予算に関する法律案帝国議会へ提出の件			昭和21年度一般会計関連	[1946]	[7]	[3]	謄写	9頁		
130	昭和二十年勅令第七十七号二級事務官吏の任用資格の特例に関する件の一部を改正する勅令審査報告	諸橋襄(枢密院書記官長)	清水澄(枢密院議長)		1946	7	12	謄写	4頁		
131	憲法改正草案要綱	[貴族院]			[1946]			活版	28頁		
132	〔二級事務官吏ノ任用資格ノ特例ニ関スル件の改定の件〕			「二級事務官吏ノ任用資格ノ特例ニ関スル件」と、改定のための勅令案	[1946]			謄写	2枚		
133	昭和二十二年四月三十日枢密院に賜りたる勅語				1947	4	30	謄写	1枚	封筒(枢密院残務)(5/8付)	もと133～135は一括
134	昭和二十二年四月三十日枢密院閉院式に於ける内閣総理大臣挨拶				1947	4	30	謄写	3頁		もと133～135は一括
135	昭和二十二年四月三十日枢密院閉院式に於ける枢密院議長挨拶				1947	4	30	謄写	5頁		もと133～135は一括
136	元枢密顧問御住所				[1947～1948年]			タイプ	1枚	送付状・諸橋襄名刺	
137	序 牧野伸顕	牧野伸顕		幕末の薩摩藩	1948	8		墨書	5枚		
138	樺山常子夫人の廿年祭ニ於ケル感想(昭和廿四年十二月三日)	田中盛秀			1949	12	3	ペン	5枚		
139	決算書	日本経済倶楽部創立事務所		1951年3/1～7/9分	1951	7	9	タイプ	10頁		もと139～142は一括

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
140	貸借対照表	日本経済倶楽部			1951	7	10	タイプ	2枚		もと139～142は一括
141	第壱期決算報告書	日本経済倶楽部		1951年7/14～1952年1/31分	1952	1	31	タイプ	5頁		もと139～142は一括
142	株主名簿	日本経済倶楽部			1952	1	31	タイプ	8頁		もと139～142は一括
143	社報 7号	日本航空			1952	3	1	活版	17頁		
144	三月五日樺山、大久保、有馬、野村参集会談要領	野村直邦		麻生社長と島津家の金山会社出資問題	1952	3	17	タイプ	8頁		
145	調査立法考査局 利用のために	国立国会図書館調査立法考査局			1952	10		活版	18頁		
146	ルース台風災害調書	鹿児島市			1952	11	1	謄写	17頁		
147	〔児玉秀雄慰霊祭案内状〕	故児玉秀雄伯追悼会			1953	3		活版	1枚		
148	北米より横浜入港船舶予定			8/23～9/20、船舶会社別				ペン	2枚		日本工業倶楽部用紙
149	〔贈答品一覧〕							鉛筆、ペン	7頁		日本光学工業用紙
150	Menu du diner du 17 Novembre			献立		10	17		1枚		
151	帝国蓄電池株式会社株券	帝国蓄電池取締役社長	武藤嘉門		1918	3	25	活版	9枚		
152	大日本航空株式会社株券	大日本航空総裁	樺山愛輔		1940	1	1	活版	2枚		
153	割増金附特別報国債権	日本勧業銀行			1941	7		活版	1枚		
154	割増金附特別報国債権	日本勧業銀行			1942	1		活版	2枚		
155	株式会社帝国銀行株券	帝国銀行代表取締役			1943	4	1	活版	3枚		
156	〔似顔絵〕				1948	3	15				如雲庵にて
157	Inter Parliamentary Commercial Conference. London. 1935 (写真)			会議出席者集合写真、愛輔は最前列中央	1935			製版写真	1枚		
158	歴代大臣及同縁故者招待会 祈念撮影 (写真)	〔海軍〕		歴代海軍大臣やその縁故者の集合写真	1943	3	21		1枚		
159	〔感謝状〕	賞勲局総裁	樺山愛輔	東京府外4県風水害救恤寄付	1919	2	20	墨書	1枚		

9. 樺山愛輔履歴資料

160	〔表彰状〕	明治神宮奉賛会	樺山愛輔	外苑経営への功勞に対する有功章贈呈	1926	9	30	活版	1枚		
161	〔辞令 倫敦海軍會議全權委員〕	内閣	樺山愛輔		1929	11	12	墨書	1枚		
162	〔叙勲通知状 三等瑞宝章〕	賞勲局	樺山愛輔		1931	10	31	墨書	1枚		
163	当選証書	伯爵選挙管理者	樺山愛輔	貴族院議員当選	1932	7	10	墨書	1枚		
164	〔叙勲通知状 旭日中綬章〕	賞勲局総裁	樺山愛輔	昭和6・9年事變の功績	1934	4	29	墨書	1枚		
165	〔辞令 帝国飛行協會評議員囑託〕	帝国飛行協會総裁	樺山愛輔		1935	12	21	墨書、活版	1枚		
166	〔辞令 國際觀光委員會委員〕	内閣	樺山愛輔		1936	10	20	墨書	1枚		
167	〔辞令 紀元二千六百年奉祝会常議員〕	紀元二千六百年奉祝会総裁	樺山愛輔		1937	12	17	墨書	1枚		
168	〔辞令 外務省事務囑託〕	外務省	樺山愛輔		1938	5	21	墨書	1枚		
169	〔辞令 帝国飛行協會評議員囑託〕	帝国飛行協會総裁	樺山愛輔		1938	12	21	墨書、活版	1枚		
170	〔辞令 大日本航空設立委員〕	内閣	樺山愛輔		1939	6	5	墨書	1枚		
171	当選証書	伯爵選挙管理者	樺山愛輔	貴族院議員当選	1939	7	10	墨書	1枚		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
172	〔叙勲通知状 勲二等瑞宝章〕	賞勲局総裁	樺山愛輔	支那事変の功	1940	4	29	墨書	1枚		
173	〔叙勲通知状 叙従二位〕	宮内大臣	樺山愛輔		1941	12	15	墨書	1枚		
174	〔顧問推薦状〕	国際文化振興会会長		樺山愛輔・小倉久恒を推薦	1942	1	20	タイプ	1枚		
175	〔辞令 紀元二千六百年奉祝会常議員嘱託解任〕	紀元二千六百年奉祝会総裁	樺山愛輔		1944	11	6	墨書	1枚		
10. 大久保利武宛書簡(資紀遺稿寄贈礼状)											
176	安藤正次書簡 大久保利武宛	安藤正次(台北帝国大学付属図書館長)	大久保利武	二松庵詩鈔(樺山資紀遺稿)寄贈への感謝	1935	12	2	ペン	1通		
177	伊藤重弥書簡 大久保利武宛	伊藤重弥	大久保利武	樺山資紀記念碑除幕式関連	1935	11	10	墨書	1通		
178	伊東信造書簡 大久保利武宛	伊東信造(鹿児島県立商船学校長)	大久保利武	二松庵詩鈔寄贈への感謝	1935	12	4	ペン	1通		
179	上村琢磨書簡 大久保利武宛	上村琢磨	大久保利武	樺山資紀記念碑除幕式時の二松庵詩鈔贈与感謝	1935	11	12	墨書	1通		
180	乙竹茂郎書簡 大久保利武宛	乙竹茂郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への返答	1935	11	9	ペン	1通		
181	勝田孫弥書簡 大久保利武宛	勝田孫弥	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	22	墨書	1通		
182	久木村十郎次書簡 大久保利武宛	久木村十郎次(鹿児島造士会支部長)	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	3	墨書	1通		
183	後藤松吉郎書簡 大久保利武宛	後藤松吉郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	9	墨書	1通		
184	小松吉久書簡 大久保利武宛	小松吉久	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	17	墨書	1通		
185	迫田七郎書簡 大久保利武宛	迫田七郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	17	ペン	1通		
186	三州倶楽部書簡 大久保利武宛	三州倶楽部	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	11	ペン	1通		
187	志岐守法書簡 大久保利武宛	志岐守法	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	22	ペン	1通		
188	幣原坦書簡 大久保利武宛	幣原坦	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	18	墨書	1通		
189	曾禰吉弥書簡 大久保利武宛	曾禰吉弥	大久保利武	二松庵詩鈔送付への感謝	1935	11	11	墨書	1通		
190	第七高等学校造士館図書課書簡 大久保利武宛	第七高等学校造士館図書課	大久保利武	二松庵詩鈔寄贈への感謝	1935	12	6	活版、ペン	1通		
191	龍岡信熊書簡 大久保利武宛	龍岡信熊	大久保利武	重箱等贈与への感謝(樺山資紀記念碑)	1935	12	31	墨書	1通		
192	龍岡信熊書簡 大久保利武宛	龍岡信熊	大久保利武	樺山資紀記念碑関連	1935	12	21	墨書	1通		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
193	津崎尚武書簡 大久保利武宛	津崎尚武	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	17	墨書	1通		
194	筒井助熊書簡 大久保利武宛	筒井助熊	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	13	墨書	1通		
195	寺師半平書簡 大久保利武宛	寺司半平	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	25	ペン	1通		
196	東郷吉太郎書簡 大久保利武宛	東郷吉太郎	大久保利武	二松庵詩鈔送付への感謝	1935	12	20	墨書	1通		
197	東郷重弘書簡 大久保利武宛	東郷重弘	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	11	墨書	1通		
198	徳富猪一郎書簡 大久保利武宛	徳富猪一郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	11	墨書	1通		
199	中島豊之書簡 大久保利武宛	中島(豊之川内中学校長)	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	15	活版、ペン	1通		
200	中瀬拙夫書簡 大久保利武宛	中瀬拙夫	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1936	1	9	墨書	1通		
201	中村徳五郎書簡 大久保利武宛	中村徳五郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	14	墨書	1通		
202	奈古屋登槌書簡 大久保利武宛	奈古屋登(植牧ノ原中学校長)	大久保利武	二松庵詩鈔寄贈への感謝	1935	12	2	墨書	1通		
203	鍋倉貢書簡 大久保利武宛	鍋倉貢	大久保利武	写真・詩集贈与への感謝(樺山資紀記念碑)	[1935]	12	25	墨書	1通		
204	能勢靖一書簡 大久保利武宛	能勢靖一	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	17	墨書	1通		
205	野間五造書簡 大久保利武宛	野間五造	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への返答	1935	11	11	墨書	1通		
206	針塚長太郎書簡 大久保利武宛	針塚長太郎	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	9	墨書	1通		
207	平瀬直衛書簡 大久保利武宛	平瀬直衛	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	14	墨書	1通		
208	八木繁一書簡 大久保利武宛	八木繁一(出水中学校校友会長)	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	12	墨書	1通		
209	深川繁治書簡 大久保利武宛	深川繁治	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	20	墨書	1通		
210	松方巖書簡 大久保利武宛	松方巖	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	18	墨書	1通		
211	松本順吉書簡 大久保利武宛	松本順吉	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	12	墨書	1通		
212	室田義文書簡 大久保利武宛	室田義文	大久保利武	写真贈与への感謝(樺山資紀碑)	1935	12	3	墨書	1通		

樺山家関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	内容	年	月	日	記述法	数量	付属資料	備考
213	八木英一書簡 大久保利武宛	八木英一(出水中学校長)	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	30	墨書	1通		
214	山口透書簡 大久保利武宛	山口透(台湾神社宮司)	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	12	20	墨書	1通		
215	若松辰司書簡 大久保利武宛	若松辰司	大久保利武	二松庵詩鈔贈与への感謝	1935	11	12	墨書	1通		